

監査公表第5号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定により実施した定期監査の結果に関する報告を決定したので、同条第9項の規定に基づきこれを公表します。

平成30年(2018年)2月15日

城陽市監査委員 川村 和久

城陽市監査委員 谷 直樹

平成29年度(2017年度)定期監査の結果報告について

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による平成29年度(2017年度)定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果に関する報告を次のとおり提出します。

なお当該監査の結果に基づき措置を講じたときは、地方自治法第199条第12項の規定により、その旨を監査委員まで速やかにご報告願います。

第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による定期監査

第2 監査の対象

平成29年(2017年)4月から平成29年(2017年)7月までに執行された財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理(必要に応じて期間前の事務事業を含む)

平成27年度(2015年度)から平成29年度(2017年度)までにおける市の事務の執行(行政監査を兼ねる)

第3 監査の実施期間

平成29年(2017年)6月30日から平成30年(2018年)1月26日まで

第4 監査の対象部局

I 総務部(総務情報管理課、税務課、財政課、管財契約課)

II 市民環境部(市民活動支援課、環境課、市民課、ごみ減量推進課)

III 会計課

IV 教育委員会事務局(教育総務課、学校教育課、学校給食センター、文化・スポーツ推進課、図書館、歴史民俗資料館)

第5 監査の方法

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びに市の事務の執行が、法令等に基づいて適正かつ効率的、合理的に行われたかを主眼に、抽出した事項を対象に関係諸帳簿及び証拠書類を審査し、関係職員から説明を聴取して監査を実施した。

第6 監査の結果

事務の執行等については、おおむね適正に処理されているものと認められた。ただし、一部の事務については、以下に示すように改善及び検討を要する事例が見受けられたので、今後、適正な事務処理に努められたい(指摘事項として記載)。指摘事項に至らない事例については、要望等として記載しており、事務執行の参考とされたい。

I 個別指摘事項等

1 総務部

(1) 総務情報管理課（説明聴取日：平成29年9月26日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 平成29年度の公用車運行日誌の簿冊を閲覧したところ、車両主任の確認漏れの不備を見受けた。

公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。

イ 平成29年5月30日付け、「平成29年度 職員の健康管理対策の取り組みについて」により、時間外勤務を行う際の留意すべき事項として、従事事務内容の具体的明記を求めているが、不明瞭な従事事務内容で所属長からの事前命令、承認が繰り返し行われているものを見受けた。これでは、所属長は時間外勤務の事前命令時における従事する業務が時間外業務として行う必要があるのかどうかについて、十分に把握していないことになる。個々の取り組みに対し、周知の徹底を図り、適切な手当の執行をされたい。

ウ 公文書開示請求に係る手数料等の公金の収納にあたっては、手揚げ金庫を利用し管理しているが、日々の現金の保有状況を管理するものがなかった。

さらなる安全管理のための改善を求める。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

〔一般会計〕

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 1,111,813,000	円 10,373,317	円 3,984,206	% 0.4	% 38.4

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
庁舎耐震補強等の整備に係る経費	円 1,089,102,000	円 281,959,380	% 25.9
国府共同利用システムに係る経費	130,118,000	21,325,528	16.4
その他の経費	313,107,000	91,915,199	29.4
合計	1,532,327,000	395,200,107	25.8

〔寺田財産区特別会計〕

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 39,995,000	円 33,515,573	円 22,356,252	% 55.9	% 66.7

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
鴻の巣会館等の管理運営に係る経費	22,489,000	12,562,100	55.9
財産区事務に係る経費	5,823,000	1,148,298	19.7
その他の経費	11,683,000	1,798,871	15.4
合計	39,995,000	15,509,269	38.8

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(2) 税務課（説明聴取日：平成29年9月26日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。

公用車運行日誌の簿冊を閲覧したところ、始業点検時における点検者氏名の記入漏れの不備を見受けた。また、運行記録は1ヶ月分をまとめて報告されていた。

公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。

- ② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
9,366,516,000	8,501,068,363	3,739,743,861	39.9	44.0

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
税務共同化に係る経費	61,347,000	3,420	0.0
市税等の収納に係る経費	50,663,000	26,016,341	51.4
その他の経費	88,539,000	26,637,836	30.1
合計	200,549,000	52,657,597	26.3

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

受動喫煙が健康被害につながるという指摘がある中、たばこ税増収対策補助金がたばこ販売協議会に交付されている。社会、環境の変化とともに市民が行政に期待するサービスの内容も変化しており、この補助事業が市民福祉の向上に資するものかどうかの判断が必要と考え、また、補助する市の姿勢が問われることがないよう留意されたい。

(3) 財政課（説明聴取日：平成29年9月26日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 7,761,048,000	円 2,742,610,065	円 2,740,123,065	% 35.3	% 99.9

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
下水道事業に係る経費	600,000,000	600,000,000	100.0
長期債の償還に係る経費	3,329,250,000	1,018,756,543	30.6
その他の経費	49,740,000	3,548,640	7.1
合計	3,978,990,000	1,622,305,183	40.8

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

7月31日までの予備費の充用による事業執行額は、13,942,000円となっている。緊急、やむを得ない場合に限り、予備費の充用を行うものであるが、経常経費である郵便料への充用を見受けた。本来の目的に沿ったできうる検討を行われたい。

(4) 管財契約課（説明聴取日：平成29年9月26日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 94,650,000	円 6,181,706	円 4,377,974	% 4.6	% 70.8

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
財産区に係る経費	24,664,000	16,949,251	68.7
基金の積立に係る経費	2,907,000	0	0.0
その他の経費	7,481,000	4,239,250	56.7
合計	35,052,000	21,188,501	60.4

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

大事業名ごとに分けた歳出予算執行状況表の提出を受けたが、基金の積立にかかる経費である積立金の予算現額に誤りを見受けた。資料の作成にあたっては、数値等

の確認を十分に行い、正確な資料を提出されたい。

2 市民環境部

(1) 市民活動支援課（説明聴取日：平成29年10月6日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

使用料等公金の管理にあたっては、手提げ金庫を利用し、来館者が立ち入れない執務室内に設置しているが、来館者から見える位置にあるため、適切な場所に保管されたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 18,458,000	円 7,208,591	円 3,225,767	% 17.5	% 44.7

〈歳出〉

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
コミュニティセンターの管理運営に係る経費	147,061,000	73,175,541	49.8
男女共同参画支援センターの管理運営に係る経費	18,437,000	3,898,277	21.1
その他の経費	35,284,000	16,747,760	47.5
合計	200,782,000	93,821,578	46.7

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(2) 環境課（説明聴取日：平成29年10月6日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

平成28年度公用車運行日誌の簿冊を閲覧したところ、始業点検時における点検者氏名の記入漏れの不備を見受けた。

公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 4,094,000	円 3,597,140	円 455,310	% 11.1	% 12.7

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
公害の調査・監視に係る経費	13,413,000	1,322,923	9.9
環境基本計画の推進に係る経費	4,392,000	1,330,680	30.3
その他の経費	7,906,000	638,646	8.1
合計	25,711,000	3,292,249	12.8

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(3) 市民課（説明聴取日：平成29年9月27日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。
特に指摘すべき事項は見られなかった。
- ② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
41,604,000	12,580,500	11,227,100	27.0	89.2

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
個人番号カードの交付に係る経費	16,713,000	3,523,020	21.1
火葬料の補助に係る経費	21,056,000	5,311,500	25.2
その他の経費	47,248,000	10,670,368	22.6
合計	85,017,000	19,504,888	22.9

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(4) ごみ減量推進課（説明聴取日：平成29年9月27日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。
公用車運行日誌・仕業点検表の簿冊を閲覧したところ、始業点検時における点検者氏名の記入が鉛筆によるものを多く見受けた。
公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。
- ② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 4,725,000	円 2,659,100	円 2,310,000	% 48.9	% 86.9

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
城南衛生管理組合に係る経費	849,315,000	289,339,000	34.1
ごみの収集運搬に係る経費	241,774,000	60,062,641	24.8
その他の経費	44,067,000	5,345,323	12.1
合計	1,135,156,000	354,746,964	31.3

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

3 会計課（説明聴取日：平成29年10月6日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。
特に指摘すべき事項は見られなかった。
- ② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 1,885,000	円 202,313	円 152,313	% 8.1	% 75.3

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
ふるさと城陽応援寄付金に係る経費	1,825,000	0	0.0
出納管理に係る経費	5,979,000	1,236,286	20.7
その他の経費	1,562,000	592,136	37.9
合計	9,366,000	1,828,422	19.5

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

4 教育委員会事務局

(1) 教育総務課（説明聴取日：平成29年9月20日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。
- ア 城陽市教育委員会事務局組織規則において、公印の管守に関することが組織の分掌事務として定められているが、平成28年度交通指導員の任用にかかる起案では、浄書印、校合印、公印使用者印に押印がなく、任用通知書の交付が行われているも

のを見受けた。公印の管理方法が不適切であり、改善を図りたい。

- イ 教育委員会定例会等の議事録の作成業務は、委託により実施しているが、7月31日現在、歳出予算執行状況表には、支出の記載がない。

城陽市教育委員会会議規則第2条では、定例会を毎月1回招集、加えて臨時会の招集が定められており、また、この議事録は、会議に出席した者等による署名の後、事務局に備えつけて、一般の縦覧に供することになっているので、計画的な議事録の作成を行われたい。

- ② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

＜歳入＞

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 416,738,000	円 33,640	円 149,654	% 0.0	% 444.9

＜歳出＞

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
久世小学校の校舎改修に係る経費	40,300,000	11,780,000	29.2
小学校の空調整備に係る経費	333,078,000	16,956,000	5.1
その他の経費	164,690,000	30,763,279	18.7
合計	538,068,000	59,499,279	11.1

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

- (2) 学校教育課（説明聴取日：平成29年9月20日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 平成27年度の二輪車運行日誌・仕業点検表の簿冊を閲覧したところ、運行前点検が行われていないものを見受けた。

公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。

イ 小・中学校における日常的な管理運営に係る費用として慶弔費があり、通帳等は金庫内に保管されていたが、日々の残高管理が行われていなかった。また、1人での出納処理が行われているのを見受けたので、さらなる安全管理のための改善を図りたい。

ウ 文化芸術鑑賞事業費補助金の交付では、補助金交付要綱に基づき事業実施報告書、事業収支決算書の提出を受けているが、提出された報告書の記載事項、領収書の添付等も各学校間で大きく異なり、決められたことについての確認が十分行われていないものを見受けた。また、多くの補助金等の審査事務において、事業終了後の収支決算書による収入合計、支出合計額及び補助している事業目的と事業実施内容が合致しているかの確認を行い、より効果的な支援につなげられる精査された補助金

の交付に努められたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 56,221,000	円 12,960,329	円 3,296,601	% 5.9	% 25.4

〈歳出〉

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
学校の管理運営に関する経費	121,774,000	32,317,411	26.5
私立幼稚園に係る経費	104,079,000	0	0.0
その他の経費	376,267,000	88,168,267	23.4
合計	602,120,000	120,485,678	20.0

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

ア 各種事業の実施にあたり、時間外勤務手当の予算措置がされているが、7月までの支出済額は、予算現額（事務局費）に対し 99.9%であり、高い執行率となっている。

今後、予算管理について十分留意されたい。

イ 学務係、教育係の事務分担を確認すると、教育係の配置職員が学務係の所掌事務を担当している。業務量、業務経験、係員の育成等を考慮した事務分担としているが、業務遂行において、その後の結果に対する責任が明確でない。

説明責任を明確にし、効率的な事務執行を行われたい。

(3) 学校給食センター（説明聴取日：平成29年9月20日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 平成28年度の公用車運行日誌の簿冊を閲覧したところ、車両主任の確認印、車種、運行前点検記録に記入漏れの不備を見受けた。

公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。

イ 業務において使用する切手の保管では、払出差引簿が作成されており、日々の使用状況及び現在高が明確になっていたが、切手は、鍵のないケース内に置かれていた。

さらなる安全のため、切手の保管方法を見直されたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 282,985,000	円 71,125,473	円 47,102,043	% 16.6	% 66.2

〈歳出〉

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
学校給食センターの管理に係る経費	12,713,000	1,763,610	13.9
学校給食センターに係る経費	452,087,000	129,850,578	28.7
その他の経費	4,386,000	2,273,398	51.8
合計	469,186,000	133,887,586	28.5

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

各種事業の実施にあたり、時間外勤務手当の予算措置がされているが、7月までの支出済額は、予算現額に対し 99.8%であり、高い執行率となっている。今後、予算管理について十分留意されたい。

(4) 文化・スポーツ推進課（説明聴取日：平成29年10月3日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 平成28年度の公用車運行日誌の簿冊を閲覧したところ、修正テープの使用を多数見受けた。

公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。

イ 東城陽ふれあいスポーツ広場使用許可申請書兼許可書では、公印の押印がある書類で申請日、許可日、担当者印がないものを見受けた。

使用許可申請書の記載する内容及び様式、公印管理の方法の検討を図られたい。

ウ 各団体からの補助金にかかる収支決算報告書等の確認を行ったところ、補助対象事業の歳出決算規模に基づき、補助金額が算定されているものを見受けた。

また、歳入のすべてが府、市からの補助金等である収支決算報告書で、補助金額を下回り、その後の補助金精算処理がされていないものを見受けた。

周年記念事業では、積立金として支出の記載があるが、使途目的が明確でないものを見受けた。各種補助金の交付にあたっては、より効果的な支援と適切な公金管理につなげられたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
192,248,000	33,641,356	35,612,677	18.5	105.9

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
文化パーク城陽の管理運営に係る経費	268,553,000	127,139,880	47.3
総合運動公園の管理運営に係る経費	111,726,000	55,099,000	49.3
その他の経費	206,180,000	83,853,611	40.7
合計	586,459,000	266,092,491	45.4

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

各種事業の実施にあたり、時間外勤務手当の予算措置がされているが、7月までの支出済額は、予算現額に対し52.5%であり、高い執行率となっている。

今後、予算管理について十分留意されたい。

- (5) 図書館（説明聴取日：平成29年10月3日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

- ② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
448,000	65,370	54,230	12.1	83.0

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
図書館の管理運営に係る経費	74,532,000	22,670,301	30.4
書籍等の購入に係る経費	15,545,000	1,711,899	11.0
一般管理に係る経費	347,000	163,557	47.1
合計	90,424,000	24,545,757	27.1

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

- (6) 歴史民俗資料館（説明聴取日：平成29年10月3日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 平成28年度の公用車運行日誌の簿冊を閲覧したところ、代筆の点検者名、運転者名が記入されているものを見受けた。

公用車の管理にあたり、公用車運行日誌兼運行前点検表として、記録を必要とする項目が定められており、また、公用車運行時のトラブルを未然に防ぐため、適切な運行日誌として整理、保管されたい。

イ 観覧料関係書の簿冊を確認したところ、歴史民俗資料館観覧料を月ごとにまとめ

て各利用団体等に対し、事務連絡により納入額等の通知が行われているものを見受けた。観覧料の納入にあたって、適切な事務処理の検討を図られたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである。（平成29年7月31日現在）

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 2,962,000	円 2,480,600	円 199,630	% 6.7	% 8.0

〈歳出〉

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
歴史民俗資料館の管理運営に係る経費	27,424,000	9,670,592	35.3
展示・普及に係る経費	4,917,000	495,240	10.1
その他の経費	4,314,000	999,108	23.2
合計	36,655,000	11,164,940	30.5

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

II 定期監査を終えて（監査委員の要望及び意見）

1 平成29年5月30日付け、「平成29年度 職員の健康管理対策の取り組みについて」により、時間外抑制対策として、時間外勤務を行う際の留意すべき事項の周知を各課等の長及び主幹に対し行っている。

留意すべき事項は、時間外命令決裁事前入力 of 徹底では、事前に所属長からの命令を受けることと終了後に実績の報告を行うことを求め、時間外命令入力方法の適正化では、具体的な従事事務内容の明記を求め、連続した時間外勤務の禁止では、公務能率及び健康管理面から適切な休憩時間の取得を求めている。

前年度の定期監査では、具体的な従事事務内容の明記の必要性について、意見を述べており、今回も定期監査対象所属の個人別・月別時間外勤務の状況（4月分から8月分まで）について確認を行った。

所属長は、従事する業務が時間外業務として行う必要性を十分に把握し、時間外勤務を命ずる必要があるが、6月中旬から8月末日までの間において、従事事務内容が大変不明瞭なもので命令、実績時間の承認が繰り返し行われているものを見受けた。

組織内において、周知の徹底を図り、職員の健康増進と効率的な時間外勤務の実施、適切な手当の執行が行われることを望む。

2 補助金の交付にあたっては、時代とともに行政に期待される市民サービスの内容も変化するため、市民福祉の向上に資するものかどうかについて、見直し、改善を図っていく必要がある。また、団体等からの事業報告書等の提出を受け、審査がなされているは

ずであるが、補助金交付による効果、有効性が低いものを見受けた。事業目的と事業報告が合致しているかについて確認されたい。

3 簿冊の確認では、決裁日の漏れ、鉛筆書きによるもの、浄書印、校合印、決裁印の漏れ等については、これまでも繰り返し各所属に対し、指摘してきたところである。

また、報告書等に訂正があるが、訂正印がないことから誰が訂正したのかが不明な文書、決裁後の文書が特定できないなど、完成度の低い公文書が多数見受けられた。

職員が作成した文書は公文書であり、公文書開示の対象となる文書であるという認識が薄いように思われた。